

就職アドバイスセミナー資料

# 就活から社会人へ (後輩の皆さんへの助言)

2015年1月15日

土肥 健一  
(1966/電気卒、電気同窓会会長)

# はじめに

## ▪ 在学生へのメッセージ

- ① 充実の学修環境を活かす
- ② 真摯な態度を培う
- ③ 自信と誇りをもって卒業する

## ▪ 卒業生へのメッセージ

- ① 終生ついて回る「神大卒」
- ② 厳しい競争社会を生きる
- ③ 社会でのプレゼンスを上げ、母校に貢献する

# 自己の会社生活、体験

## 1. 45年の会社生活

(東芝グループ39年、中国系日本法人など6年)

## 2. 仕事と環境

- ・業界/業種/業務: コンピューター、IT関連のサービス、ソフト開発、営業、企画
- ・仕事の役割:
  - 10年単位の転進(一人の技術者—中間管理者—事業責任者—経営者)
- ・Epoс: ・イラクでの経験(1980年代)・米国企業との仕事(1990~2000年代)
- ・事業環境: ・コンピュータ黎明期 ・Architectureの移行 ・Internetの出現
- ・社会の情勢: ・高度成長経済 ・プラザ合意 ・バブル経済の終焉 ・9.11テロ

## 3. 体験と教訓(悩み、挫折の連続)

- ・辞めたい衝動の払拭
- ・甘え心の戒め
- ・コンプレックスの克服

# 会社とは、その目標

## 「売上を伸ばして儲けること」

1. 売上を伸ばして雇用を増やす
2. 利益を出して賃金を上げる（赤字では給料は増やせない）
3. 利益を出して税金を納める（利益の約50%を社会に還元）

### ・会社の業績：

- ・損益計算書 (Profit and Loss)
- ・貸借対照表 (Balance sheet)

### ・重要な経営指標：

- ・社員一人当たりの売上高
- ・自己資本比率 (資本/資産)

### ・会社評価の視点：

- ・業績 (PL、BS)
- ・社風 (社員の意欲、情熱)
- ・経営の姿勢

# 就活への事前準備

## 1. 社会環境の動向を掴む

- ・グローバル化（国内市場の成長の限界、新興国の台頭）
- ・IT化（ソフト技術、サービス技術がIT化を推進）
- ・アベノミクス（成長戦略のKEYはイノベーション）

## 2. 会社の状況、業界の動向を掴む

- ・業績
- ・社風
- ・業界の成長性

## 3. 神大&自己の相対的地位を掴む

- ・終生ついて回る神大卒、拠所としての大学

# 就職活動の現実

## 1. 応募の門戸

- ・建前は自由応募、現実には自由の「のりしろ」小さく「学校歴」(大企業)

## 2. 応募の受付

- ・大学→専攻→成績などによる足切り
- ・大学・教授の推薦状を取る

## 3. 選考段階

- ・エントリーシート(簡潔に、なるべく箇条書)で自己主張
- ・面接対応(真摯な態度と説得性)

## 4. 採否判断の視点

- ・人格(真面目、意欲、情熱)をみる
- ・力量(学業成績、特徴、強さ)を測る
- ・識見(社会経済環境や会社目標を踏まえた自己主張)を問う

# 留意点（本学学生に限った助言）

- ・大学ランクに準じた選考、判断がある  
（一般論が通じると思うな）
- ・就活の建前は仕事選び、  
現実には会社選びと思え
- ・「何故働くか、何をしたいか」を問うが  
「都合のよい、使いやすい学生」を求める
- ・成績上位者（2・6・2の法則）は大企業に挑め
- ・現場部門（サービス、製造、営業等）が狙い目

# 社会人になる心構え

1. 仕事を好きになること  
(仕事に「誇り・喜び・やりがい」をもつこと)
2. 競うフィールドを考えること
  - ・深さ/広さ
  - ・オフィス/現場
  - ・国内/海外
3. 会社は競争社会  
上昇指向をもち、強かに生きること